

# 日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会（第10回） 議事次第

令和5年12月21日  
時間：15：00～16：30  
場所：8号館8階府議室

## 1 開 会

## 2 議 題

（1）中間報告（案）について

（2）その他

## 3 閉 会

### <配布資料>

資料1 日本学術会議から指摘のあった事項（12/18）に対する対応

資料2 これまでの主な意見（追記版）

資料3 中間報告（案）

資料4 日本学術会議の法人化に向けて（案）

<参考資料>

- 参考資料 1 日本学術会議法（昭和 23 年法律第 121 号）
- 参考資料 2 日本学術会議の役割
- 参考資料 3 日本学術会議の在り方について（平成 15 年 2 月 26 日 総合科学技術会議）
- 参考資料 4 各国アカデミー等調査報告書（平成 15 年 7 月 15 日 日本学術会議国際協力常置委員会）
- 参考資料 5 日本学術会議の今後の展望について（平成 27 年 3 月 20 日 日本学術会議の新たな展望を考える有識者会議）
- 参考資料 6 日本学術会議のより良い役割発揮に向けて（令和 3 年 4 月 22 日 日本学術会議）
- 参考資料 7 意思の表出等の作成手続について（令和 3 年 12 月 24 日 日本学術会議第 320 回幹事会決定）
- 参考資料 8 第 26-27 期日本学術会議会員候補者の選考方針（令和 4 年 4 月 19 日 日本学術会議）
- 参考資料 9 日本学術会議の在り方に関する政策討議取りまとめ（令和 4 年 1 月 21 日 CSTI 有識者議員懇談会）
- 参考資料 10 会長メッセージ 総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）による日本学術会議の在り方に関する政策討議取りまとめ（令和 4 年 1 月 21 日）について（令和 4 年 2 月 1 日 日本学術会議）
- 参考資料 11 科学者コミュニティからの研究インテグリティに関する論点整理【改訂版】（令和 4 年 7 月 日本学術会議 科学者委員会 学術体制分科会）
- 参考資料 12 会長メッセージ 「研究インテグリティ」という考え方の重要性について（令和 4 年 7 月 22 日 日本学術会議）
- 参考資料 13 先端科学技術と「研究インテグリティ」の関係について（令和 4 年 7 月 25 日 会長から内閣府特命担当大臣（科学技術政策）への回答）
- 参考資料 14 回答 「研究力強化—特に大学等における研究環境改善の視点から—に関する審議について」（令和 4 年 8 月 5 日 日本学術会議）
- 参考資料 15 回答 「研究 DX の推進—特にオープンサイエンス、データ利活用の視点から—に関する審議について」（令和 4 年 12 月 23 日 日本学術会議）
- 参考資料 16 日本学術会議の在り方についての方針（令和 4 年 12 月 6 日 内閣府）
- 参考資料 17 日本学術会議の在り方について（具体化検討案）（令和 4 年 12 月 21 日 内閣府）
- 参考資料 18 声明 内閣府「日本学術会議の在り方についての方針」（令和 4 年 12 月 6 日）について再考を求めます（令和 4 年 12 月 21 日 日本学術会議）
- 参考資料 19 2 月 16 日臨時幹事会における内閣府からの「検討状況」説明についての懸念事項（令和 5 年 2 月 22 日 日本学術会議）
- 参考資料 20 日本学術会議総会議事録（令和 5 年 4 月 17 日）
- 参考資料 21 勧告 日本学術会議のあり方の見直しについて（令和 5 年 4 月 18 日 日本学術会議）
- 参考資料 22 声明 「説明」ではなく「対話」を、「拙速な法改正」ではなく「開かれた協議の場」を（令和 5 年 4 月 18 日 日本学術会議）
- 参考資料 23 経済財政運営と改革の基本方針 2023（抄）（令和 5 年 6 月 16 日閣議決定）
- 参考資料 24 日本学術会議に関するこれまでの主な経緯について
- 参考資料 25 日本学術会議法の一部を改正する法律案関係資料
- 参考資料 26 各国アカデミーについて（2023 年 2 月）
- 参考資料 27 各国アカデミー調査（令和 5 年 5 月 25 日 日本学術会議公表）
- 参考資料 28 各国アカデミー調査（追加調査分）（令和 5 年 8 月 29 日 日本学術会議公表）
- 参考資料 29 第 25 期 意思の表出一覧
- 参考資料 30 日本学術会議（第 25 期）の提言の取りまとめに際して実施した関係団体等との意見交換等
- 参考資料 31 「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて」に掲げた具体的な取組事項の進捗状況（日本学術会議提出資料）
- 参考資料 32 声明 日本学術会議のより良い役割発揮に向けた基本的考え方 —自由な発想を活かした、しなやかな発展のための協議に向けて—（令和 5 年 12 月 9 日 日本学術会議）
- 参考資料 33 G7 各国アカデミーの民間資金受け入れ状況（令和 5 年 12 月 20 日 日本学術会議）